

# みやじ拓馬 国会通信

## ■『西郷どん』出演の西郷真悠子さんと 農業の振興に向けて決意新たに

明治維新150周年の年を迎えて早々、農林水産省鹿児島会の懇親会にお招きいただき、NHK大河ドラマ『西郷どん』の初回放送にて西郷従道の娘・桜子として出演された西郷真悠子さんとお会いする機会に恵まれました。

真悠子さんは、西郷従道(西郷隆盛公の実弟)公の曾孫にあたる前同省技術会議事務局長の西郷正道さん(写真左)のご令嬢で、笑顔が印象的な素敵な方でした。

南洲翁遺訓に『政の大体は、文を興し、武を振るい、農を励ますの三つにあり』とありますが、明治維新150周年を機に、あらためて「明日に希望の持てる農業の実現」に向けて決意を新たにす一夜となりました。



(1月17日 農水省地下食堂)

## ■ 総務省にて特別交付税の要請活動 薩摩川内市長とともに

1月18日、薩摩川内市の岩切市長とともに私のかつての職場である総務省を訪れ、鹿児島県庁への赴任経験もある安田事務次官をはじめとする幹部の方々に対し、特別交付税の要請活動を行いました。

たとえ選挙区としては離れても、父の代からお世話になった薩摩川内市をはじめ、旧鹿児島

3区の自治体の皆様のお役に立てることはこの上ない喜びであり、これからも全力を尽くしてまいります！



(1月18日 総務省事務次官室)

## ■ 鹿児島県立聾学校を視察 手話を使ってコミュニケーション

1月19日、鹿児島県立聾学校を視察させていただきました。

3年前に建て替えられた真新しい校舎で学ぶ生徒の皆さんはとても生き生きとしており、大学時代に手話サークルに所属し、聾の友人に囲まれ、盲ろう児のサポート活動をしていた私にとっては、久しぶりに手話を使ってのコミュニケーションとなりました。

そうした経験を生かし、視覚・聴覚障害児の教育の充実にも取り組んでまいります！



(1月19日 鹿児島県立聾学校)

## ■第 196 回国会が開会

### 「政策を磨く」をテーマに

1月23日、第196回通常国会が開会しました。今国会では、「政策を磨く」をテーマとして、これまで主として取り組んできた農林水産業の振興とエネルギー政策の推進に加え、中小企業支援施策の充実、住宅政策の推進、さらには持続可能な社会保障制度の確立など、より幅広い領域で積極的な政策提言が行えるよう、精一杯頑張っています！



(1月23日 国会議事堂前)

## ■ 予算委員会にて質疑者をサポート

### “パネ次郎”デビュー

1月30日の予算委員会において、質疑者の隣でパネル掲示をさせていただき、総理の答弁を間近で拝聴する貴重な機会を得ることができました。

議員の間では“パネ次郎”とも呼ばれる役のようですが、TV中継もされていたため、地元の皆様からも多くの応援メッセージをいただきました。

いつの日か、花の予算委員会において質疑者として質問に立てるよう、研鑽を積んでまいります！



(1月30日 衆議院第一委員室)

## ■拓馬会総会開催

### 西村官房副長官来る

2月2日、西村康稔内閣官房副長官をお迎えし、地元経済界を中心とした後援会組織「拓馬会」(会長：西原商会 西原一将社長)の総会を開催させていただきました。

西村副長官からは「皆さまの代表として、しっかり応援していきたい」との激励をいただき、あらためて次期総選挙における鹿児島1区の議席奪還に向けて決意を新たにす一夜となりました。



(2月2日 鹿児島サンロイヤルホテル)

## ■総務省時代の上司・先輩と旧交を温める

### 今も変わらぬ志で

2月6日は、総務省自治行政局時代にご指導いただいた上司・先輩の方々と約10年ぶりにご一緒させていただきました。

当時の局長は神戸市長に、上司は総務省の広報室長に、前任の先輩は参議院議員に、そして私は衆議院議員にと、それぞれ立場は変われど、今も「世のため人のため」との変わらぬ志をもって仕事をしていることが本当に誇らしく、よか晩となりました。



(2月6日 都内おでん屋)